

中央会 なら

CHUOKAI NARA



2021, 1, 10

No.667



会員組合
の皆様へ

新型コロナウイルス
感染症情報サイト
支援情報等掲載中



<http://www.chuokai-nara.or.jp/chuokai/>

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会 長 佐 藤 進	— 1
奈良県	知 事 荒 井 正 吾	— 2
全国中小企業団体中央会	会 長 森 洋	— 3
近畿経済産業局	局 長 米 村 猛	— 4
株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長 坪 内 洋 之	— 5
日本政策金融公庫奈良支店	支店長 篠 田 直 喜	— 6
奈良県信用保証協会	会 長 松 谷 幸 和	— 7

調査報告

景況情報	— 8、9
------	-------

中央会ニュース・組合ニュース

新型コロナウイルス感染症経営対策セミナー （財務・税務編）を実施しました	— 10
奈良もちいどのセンター街協同組合・小西通商店街振興組合 奈良市商店街から新サービス登場 新しい生活様式応援企画「おつかい楽々便」が実施されています	10

お知らせ

企業主人権・同和問題研修会のご案内	— 11
住民税特別徴収実施のご案内	— 11
奈良県の最低賃金の改正について	— 12
中小企業の再生を応援します！！ 奈良県中小企業再生支援協議会	— 12

No.667
2021
Jan.

1
月



表紙写真提供者： MIKI



<https://photographer-miki.com>

表紙写真テーマ：冬牡丹

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 佐藤 進



令和3年の新春を迎えるにあたりまして謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業をはじめ関係機関の皆様には、奈良県中央会に対し格別のご理解・ご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の我が国の経済情勢を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの影響による景気の大幅な落ち込み、インバウンド需要の減少、世界経済の下振れを背景とした輸出の減少等々、厳しい状況にあったとされております。

奈良県中央会においても、昨年10月中旬に「新型コロナウイルスに伴う状況等」の調査を実施したところ、「企業活動への影響」については、「大きな影響あり」・「影響が開始している」とした組合が約9割を占めている状況です。

また、業界別でも、大半の組合が「厳しい状況が続いており、先行きも見通せず、今後更なる収益減等の影響拡大・悪化を懸念」している状況としており、新型コロナウイルスの収束が見通せない中、多くの中小企業・小規模事業者にとって厳しい状況が続いているように感じております。

令和3年は、干支では「丑(うし)」にあたる年です。丑年は、「粘り強さ」と「誠実」を表すとされています。中小企業・小規模事業者の皆様におかれましては、粘り強く・誠実に、この難局に立ち向かっていただくと年としていただければと思います。

国におかれましては、中小企業・小規模事業者に対する新たな経済対策等の諸施策を速やかに実行され、地域経済が回復に向かうことを強く期待するものであります。

奈良県中央会といたしましても、様々な経営課題を抱える中小企業・小規模事業者の成長・発展に向け、中小企業組合をはじめとする連携組織による「つながる力」を大いに発

揮し、組合における共同事業による経営力の強化や生産性の向上等を図ってまいりたいと心を新たにしております。

具体的には、国・県・全国中央会・関係機関との連携を強化し、組合活動に対する支援並びに中小企業・小規模事業者の組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、ものづくり・商業・サービス生産性向上支援補助金、雇用・人材確保支援プロジェクトなど様々な事業を積極的に実施してまいります。

令和3年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、役職員一同研鑽に努め、「顔の見える中央会」を目指して一層精進してまいりますので、引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様の今後ますますのご発展並びにご健勝・ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

奈良県中小企業団体中央会

会長
副会長

特別顧問
専務理事
常任理事

理事

監事

佐藤 進 足高 善 林 昭 谷 忠 出 武 土 敏 吉 之 巽 幸 中 康 服 部 乾 昌 中 弘 福 幸 堀 和 大 方 吉 田 佐々木 池 側 木 昭 松 本 中 保 久 藤 源 内 美 増 尾 池 重 丸 山 石 野 崎 野 尚 吉 岡 洋 福 田 中 田 吉 田 外職員一同

「令和三年新年ごあいさつ」

奈良県 知事 荒井 正 吾



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会におかれましては、平素より中小企業組合等の連携組織をはじめとする県内中小企業者の発展・活性化に取り組む団体として、本県の産業・観光・雇用の振興に多大なるご貢献をいただいておりますことに敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

本県では「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを目指すべき姿として、産業振興・医療の充実・まちづくりなど様々な分野において取組を進めています。とりわけ経済の分野については、「地域経済活性化」と「働き方改革の推進と就業支援」の2つを柱に、工場誘致、京奈和自動車道・西名阪自動車道周辺の工業ゾーンの創出、研究支援強化といった県経済の好循環を目指し

て取り組んでいます。企業誘致数が過去13年間で365件と好調であることや、御所・IC付近に産業用地造成の取組が始まるなど様々な分野において、効果が現れてきたところで

一方で、中小企業・小規模事業者におかれましては、深刻化する人材不足や働き方改革への具体化など従来からの経営課題に加えて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経営環境は大変厳しさを増しているところで、本県としても、さまざまな経済対策により、引き続き産業の振興と雇用の確保に全力で取り組んでまいります。

また、首都圏にて奈良の魅力を発信してきた「奈良まほろば館」が、今年春に新拠点として生まれ変わります。昨年4月には、大宮通りに奈良県コンベンションセンターがオープンしました。これらの拠点を最大限活用し、奈良県が世界に誇る観光資源、豊かな農産物、良質な地場産品などの魅力を広く発信し、観光需要喚起と、販路拡大に尽力してまいります。

中小企業の各組合は、共同事業を

通じて、技術・情報・人材など、個々の企業では、不足する経営資源の相互補完を図る素晴らしい仕組みであり、その強みが発揮される時です。本県としては、「奈良新『都』づくり戦略」を策定し、これまで取り組んできたことに加え、地域デジタル化の推進や新しい生活様式に対応するための取組を盛り込み、将来を見据えた経済活性化に着実に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、奈良県中小企業団体中央会並びに会員皆様方の今後ますますのご発展とご健勝を祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長

森 洋



明けましておめでとうございます。
令和3年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、全世界を通じて新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスの発生に苦悩する1年となりました。加えて、豪雨災害の発生、人材不足、事業承継問題、働き方改革への対応等も相俟って、中小・小規模事業者は、事業存続の危機的状態に直面しました。また、昨年9月に「自助・共助・公助、そして絆」を政策理念に掲げる菅新政権が誕生しました。菅政権の下、新型コロナウイルスの収束に向けて、効果的な感染拡大防止対策と経済の回復を両立させる政策を実行していただいております、足腰の強い中小・小規模事業者の実現に向けた政策推進が期待される一方、DXをはじめとする改革実行により、中小・小規模

事業者自身の経営変革が迫られています。

このような状況の中、中小・小規模事業者は、デジタル化による生産性向上が急務であり、個々の自助努力に加えて、中小企業組合等による企業間の連携強化、共同化・協業化、経営資源の集約化を通じた取組みが重要になっていきます。

昨年10月22日に茨城県のザ・ヒロサワ・シティ会館にて開催した第72回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者380名に加え、オンライン配信での多数の参加を得て、新型コロナウイルス感染症及び多発する自然災害からの復興支援を図るとともに、ものづくり支援、取引力の強化や経営基盤の強化支援等の拡充等を決議し、政府・与党、関係機関等に要望をいたしました。

全国中小企業団体中央会は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、組合が持っている企業同士の「連携力」を大いに発揮し、サプライチェーン全体の共存共栄と新た

な連携を構築すべく活動してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立、とりわけ、需要の縮小とそれに伴う倒産と廃業の増加を克服すべく、新分野進出、業態転換、事業転換、事業承継、デジタル化など様々な課題に果敢に挑戦する中小・小規模事業者を全力で応援してまいります。

また、本年は、東日本大震災から10年が経過する節目の年であります。我が国が一丸となって新型コロナウイルス感染症を克服し、東京オリンピック・パラリンピックの開催を通じて、世界に、災害からの復興と日本の中小・小規模事業者の魅力を発信する絶好の機会となることを願っております。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、新たな成長への道筋をつける1年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3年元旦

年頭所感

近畿経済産業局長 米村 猛



令和3年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、コロナ禍により関西経済も大きな落ち込みとなりました。まだ収束が見込まれず厳しい状況にあります。生産や消費に一部持ち直しの動きが見られ、ポストコロナを見据えたニューノーマルへの転換やデジタル化の動きも活発化しています。2025年大阪・関西万博への具体的動きも始まり、本年は、国内外から大きな注目が集まる1年となります。

近畿経済産業局では、これらを踏まえ、以下の3つのキーワードのもと、様々な取組を行っています。

一つ目は、「中堅・中小企業支援」です。

コロナ禍で社会、経済が多大な影響を受けています。医療関係者始め、この瞬間も社会を支えるために献身的に頑張っておられる皆様に感謝と敬意を表します。そして、事業継続に大変なご苦労をされている事業者の方、山を乗り越えています。当局では、本年も、そうした方々に、コロナを乗り越えるための

資金支援など、しっかりと取り組めます。このためにも、関係する独立行政法人や支援機関等のネットワークを一層強化していきます。

また、雇用面での不安もあります。当局と2府5県の労働局等が広域の「オール関西連携スキーム」を構築したので、これを活用し、人材マッチング支援等に取り組みます。

また、ポストコロナ・ニューノーマルも見据え、デジタルトランスフォーメーションの推進や新分野への挑戦が求められる転換期でもあり、事業再構築支援を通じて体質強化も重要です。新時代に適応するためのAIやIoT等新技術導入やデジタル技術の活用促進、新分野・販路の開拓に挑戦する企業支援にも力を尽くします。

二つ目は、「イノベーションの支援」です。

関西は多くの優れた大学や研究機関等があり、創造的な企業も多く、まさに「知のナショナルセンター」と言えると思っています。

昨年は、この位置づけを強化する大きな動きが幾つもありました。例えば、シリコンバレーのようなグローバル拠点を目指す「スタートアップエコシステム拠点都市」に京阪神が一体で選ばれました。現状全国で2つだけの「産学融合先進モデル拠点」に「関西イノベーションイニシアティブ」が採択されました。また、当局と在関西7つの独立行政法人等が結集して社会的課題解決のマッチングを行う組織「関西・共創の森」も始動しています。引き続きこれら

がフル稼働し、具体的な成果が続々と出てくるよう支援してまいります。

スタートアップについても、「J-Startup KANSAI企業」に31社を選定しました。これらの企業を国内外に発信するとともに、地域ぐるみで支援をしていきます。また、「関西ベンチャーサポーターズ会議」や関係機関と連携を図り、多くの起業家・投資家を関西に惹きつける取組等を行います。

「関西スマートエネルギーニシアティブ」の取組があります。関西発エネルギー・環境イノベーションを創出し、水素活用など国内外へ展開するスマートエネルギービジネス推進の拠点形成へのアクションを充実させていきます。

三つ目は、「地域ブランドの支援」です。

関西には様々な産業・文化が集積しており、私自身、非常に魅了されています。この魅力を、大きく海外まで羽ばたかせる試みとして、昨年、「地域ブランドプロジェクト」を開始しました。地域産品のブランド化、ひいては地域自体のブランド化を目指して、産業界、自治体、支援機関と一緒に検討していくもので、10の地域と進めていくこととしました。目指すは「地域ブランドエコシステム」形成です。ブランド育成から商品・サービス開発、販路開拓・海外展開まで支援し、他地域にも活用できるモデルを構築したいと思っています。

以上3つ申し上げましたが、共通するのは「エコシステム」「ネットワーク」です。様々な主体（企業、支援機関、自治体等）が独自のネットワークと経営資源・支援策を有しています。これらがつながること、一段大きな進化、好循環のエコシステムが生まれると期待しています。「オープンイノベーション」とも、「ネットワークのネットワーク」と言っても良いと思います。当局は、この「結節点」を意識します。そのためにも、皆様との接点をたくさん作り、ネットワークに加わっていただけるよう努めます。

その先に「大阪・関西万博」があります。あと4年余りです。当局も、万博が地域と産業の力となるよう、「万博活用戦略」と称し、ムーブメント化に尽力します。

現下、コロナ禍の大変な中でも、万博の存在は、間違いなく「関西の希望」です。万博に向けて、関西が、「最高にイノベティブな地域」に、「最高のブランド価値をもつ地域」に、そして、「中堅・中小企業が最高に輝く地域」になるべく、様々な志のベクトルを合わせるというミッションを、当局がしっかりと果たしていきたいと、年頭に当たり強く念じます。

結びに、改めて、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしました。新年の御挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 坪 内 洋 之



新年あけましておめでとうございます。令和3年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大が、世界経済に大きな影を落としました。わが国の中小企業の景況感につきましても、緊急事態宣言による経済活動の制限時において、未曾有の悪化となりました。その後、経済活動の再開により底入れの兆しがみられましたが、飲食や宿泊、サービス業を中心に依然として厳しい状態が続いています。また、その他の業種においても、その取扱品やポジションによって、景況感に大きなばらつきが出ています。

今後の動きを展望いたしますと、わが国の経済情勢は、個人消費は持ち直しの傾向が続くと見込まれますが、そのペースは緩やかなものに留

まると思われます。また、今後、コロナ禍による企業収益の悪化が、本格的に家計の所得や雇用環境を下押しするとみられ、消費マインドの改善には、なお時間を要すると考えられます。延期されていた東京五輪が開催されたとしても、感染対策との両立の必要性から、経済効果は限定的となるでしょう。

そのような中、奈良県内をはじめ、国内の各地域において、コロナ禍で生まれた新たな需要を開拓するための設備投資や事業活動の再構築に取り組む企業が現れております。デジタルシフトやSDGsといった新しい潮流に柔軟に対応することで、中長期的には、生産性や競争力の向上につながるものと思われます。

本年の干支は、十干（じっかん）・十二支（じゅうにし）で言えば、「辛丑（かのと・うし）」となります。「辛（かのと）」は、「草木が枯れ、新しくなろうとしている状態」、「下にあるエネルギーが上に出現する、そしてその過程でつらい、からいがある」ということを表します。一方、「丑（うし）」は、「芽を出そうとし

ている」、「始める、結ぶ、つかむ」といった意味合いがあります。つまり、本年は、時代が変わる転換期であり、上に向かって伸ばす、前向きに挑戦することが大事であると思われます。転換期の挑戦は辛いことも多いと思いますが、コロナ禍だからこそ、変わる、変わって新しい時代に対応していくことが求められているということかと思っています。

商工中金奈良支店は、昨年の12月14日に新大宮センタービル2階にて移転オープンいたしました。県内の中小企業の皆さまに寄り添い、セーフティネット機能の発揮は当然のことながら、様々な経営課題に最適なソリューションを提供できるよう、全職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援いただきますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会、傘下の組合並びに組合員の皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 篠田直喜



新年あけましておめでとうございます。

令和三年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言、東京オリンピック・パラリンピックの延期、令和2年7月豪雨による自然災害、GOTOキャンペーンの実施など、中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、世の中が大きく変わった、そして、非常に厳しい一年であったかと存じます。

新型コロナウイルス感染症という目に見えない脅威による経済・社会の危機に直面した中小企業・小規模事業者の皆さまを支援すべく、日本政策金融公庫では、新型コロナウイルス感染症特別貸付などの特別な融資制度を用意し、資金繰り支援に全力で取り組ませていただくことができました。

これもひとえに奈良県中小企業団

体中央会さまをはじめとする地域の関係機関・民間金融機関の皆さまのご理解とご支援の賜物だと深く感謝しております。

新たな年は、先行きを見通しづらい中ではありますが、中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、ウィズコロナ時代における新しい生活様式への対応が重要になっております。また、二〇二五年の大阪・関西での国際博覧会（万博）開催に向けた経済波及効果も期待されております。

これらが新たなビジネスチャンスにつながり、中小企業・小規模事業者の皆さまにとりまして、転換と飛躍の年となることを願うものであります。

奈良県は、中小企業・小規模事業者の皆さまが多く、奈良県経済を支えているとともに活力の源泉でもあります。この大切な事業を未来につないでゆくことが重要です。

日本政策金融公庫は、今後も、奈良県中小企業団体中央会さまをはじめとする地域の皆さまと連携・協力させていただきながら、地域の皆さまにとって身近な政策金融機関として、地域経済、ひいては日本経済の

成長と発展のため、国の政策に基づいて、創業・新事業、事業再生・事業承継、ソーシャルビジネス、海外展開、農林水産業の新たな展開などへの支援に積極的に取り組むとともに、自然災害からの復興支援についてもセーフティネット機能を遺漏なく十分に発揮してまいります。また、皆さまの経営課題の解決のお役に立てるよう、工夫事例のご紹介などのコンサルティング機能の充実に図り、中小企業・小規模事業者の皆さまの事業の一層の発展に貢献できるよう微力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が奈良県中小企業団体中央会さま並びに会員の皆さま方にとりまして実り多い素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 松 谷 幸 和



令和三年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、中国・武漢で発見された新型コロナウイルスが瞬く間に拡散し、世界経済は急激に悪化しました。

日本においても、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催される年として、輝かしいスタートを切ったものの、2月以降は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」をはじめ、さまざまな行事が延期・中止となり、日本経済も急速に悪化しました。

4月には緊急事態宣言が発令さ

れたことにより、特に飲食店や文化・娯楽施設は休業要請で閉鎖されたケースが多く、国内外での移動制限も重なり、サービス消費の落ち込みが大きく、更には世界的な都市閉鎖（ロックダウン）によるインバウンド観光客数も激減しました。

これらの影響により県内経済も非常に厳しい状況となり、当協会では、国や県によるコロナ対応施策に基づく各種保証によって、金融機関及び関係機関と連携し、中小企業・小規模事業者の皆様に支援して参りました。

県内中小企業・小規模事業者を取巻く経営環境は、生産性の伸び悩みや経営者の高齢化による休業の増加、ならびに人手不足の深刻化など懸念材料も依然として残っており、今後、当協会は事業承継支援にも注力し、中小企業・小規模事業者の皆様に寄り添える「よき相談相手・よきパートナー」となることを目指しています。

コロナ禍で厳しい経営状態にあ

る中小企業・小規模事業者の皆様におかれましては、さまざまな局面で必要とされる多様な資金需要に対し、トータルサポートのできる信用保証協会として、今後とも地域に根差し、地域経済の発展を促し、生産性向上・地方創生に寄与するべく努めてまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年を迎え、常に初心を忘れず、中小企業・小規模事業者の皆様に寄り添い、業務に邁進してまいりますと思います。

最後になりましたが、本年が皆様にとって更なる飛躍の年となりますことを祈念致しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

調査報告

県内景況情報

10月（情報連絡員より）

前年同月比

		売上 受注	在庫 数量	販売 価格	取引 条件	収益 状況	資金 繰り	設備 投資	雇用 人員	業界の 景況
製 造 業	食料品	☀	☀	☁	☁	☂	☁	☂	☂	☂
	繊維・ 同製品	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
	木材・ 木製品	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
	出版・ 印刷	☂	☁	☂	☂	☂	☁	☂	☂	☂
	化学・ ゴム	☂	☂	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
	窯業・ 土石製品	☂	☀	☁	☁	☂	☁	☂	☁	☂
業	一般 機械	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☂	☁	☂
	その他	☂	☀	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
非 製 造 業	卸売業	☂	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☂
	小売業	☂	☁	☂	☁	☂	☁	☁	☁	☂
	商店街	☂	☁	☁	☂	☂	☂	☁	☁	☂
	サー ビス	☂	☁	☁	☁	☂	☁	☁	☁	☂
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
業	運輸業	☂	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

【食料品】 麵…生産者の高齢化と後継者不足から廃業者が出てきている。HACCPに沿った体制化が2021年6月には完全実施となるため、各組合員は衛生管理のレベルアップが必要になってきている。

【繊維工業】 繊維連合会…依然として百貨店や大手アパレル等の小売業界は、横ばい又は売上減少の傾向のため、厳しい状況が続いているが、ネット販売などで健闘しているメーカーもある。

【木材・木製品】 集成材…コロナの影響は少し落ちついた様に見えるが、組合員は来年を心配している。

【印刷】 刷…徐々に資金繰りも悪化してきて、持ちこたえるのが難しい企業が出てきている。

【化学・ゴム】 プラスチック…コロナ禍での停滞部分については、一部では動き出しも見られるが、完全復調には少し時間がかかる見通し。

【窯業・土石製品】 生コン…出荷量は前年同月比5・1%

減となっている。

【一般機械】 機械…機械関連業界の受注状況は、全般的に10・20%減となり悪化が続いている。自動車部品は海外の販売台数の増加により、堅調に推移していたが、大手メーカーの下請企業の選別が厳しくなり、前月あたりから年末にかけての引き合いは、減となってきている。

【その他】 靴…コロナの影響はまだまだ残っている。

【毛皮革・業界としては、少しづつ例年のような状態に戻りつつはあるが、依然として受注量は少なく非常に厳しい状態である。中国の原皮や製品などの輸出制限は続いており、輸入のめどは立たないので、在庫で対応しているが、早急に検討する必要がある。東京の展示会に出展をしたところ、引き合いが多く今後に期待が持てる内容であった。

【卸売業】 青果…10月度は入荷量も中旬以降順調になり、気温も落ち着き、不良品が少なく商品価値も比較的低くなったことから、売上額・利益額とも昨年同月比並となった。

【水産物】…新型コロナウイルスの影響は少しづつ回復してきているが、海水温が高いことから旬のサンマ等の水揚げ量が少なく、売上は思わしくなかった。

【資源回収】…鉄スクラップ、古紙の入荷は少なく価格は横ばい。業界の景気はまだ悪い。

【小売業】 石油…コロナ禍で人の動きが制限された5月の連休やお盆の時期から比べると、10月の販売量は前年同月比までに至らないが回復傾向にある。原油価格の低下で、元売仕切価格も値下げ傾向にある。

【家電】…10月は暖房器具の売れ行きが良かった。コロナの影響は拭えないが、例年に比べてもそこまで悪くはなかったが、最近、コロナ感染状況が悪化しているため、この先の見通しが難しい。

【配置業】…業界としての対策マニュアル等を作成し、各業者へ注意喚起に努め、訪問業務の円滑化を図るべく努力し、過敏でない適正な行動を促している。比較的若い世代では新型コロナウイルス感染症による収入減からの使い控えもあり、使用後の支払い負担の懸念から、ドラッグストアで先買いする傾向がより強くなっている。

【スポーツ用品】…商品の動きは少しづつであるが、昨年と同じぐらいになってきたが、売上金額についてはまだまだ回復していない。

【プロパン】…冬期のガス需要期に入るため、LPGガスの価格は少し上昇している。しかし、以前に比べるとアメリカ産のガスが増産しているため、価格の乱高下はなくなっている。

【奈良市】…「Go To イート」がスタートし、「Go To トラベル」の地域共通クーポンは、旅行期間に使用しないといけないため商店街でも多く流通しており一定の効果はあると考察するが、「奈良市プレミアム付商品券」それに即して、もちの、小西さくら、ひがしむきの3商店街によるキャンペーンの「お買い得券」が流通、「紙クーポン・電子クーポン・商品券」が乱立して店舗側が大混乱となっている。

【橿原市】…飲食関係は「Go To ト

ラベル」「地域振興チケット」で少し良くなってきているが、駅前に新規飲食店がオープン予定で、人の流れが多くなる事を期待できるが、反面、商店街の客が流れる可能性もある。

【県下全域】…インバウンドは、ほぼ皆無の状況、修学旅行生のバスやグループの街歩きなどで、春のシーズンとは全く違う光景となっている。「Go To トラベル」の地域共通クーポンについては、登録した店舗で、かなりの売上になっているところも出てきている。

【サービス業】 写真…新型コロナウイルス感染拡大の第2波が予想され、学校行事も自粛、縮小気味である。早期の回復を願う。

【旅館・ホテル】…奈良県民限定の「いまならキャンペーン」の実施により稼働率は県南部においては前年に近い状態まで回復してきている。都市部では5割程度の回復に留まっているが、高価格の施設は10割に近い稼働率となっているが施設の形態によってもばらつきがある。修学旅行については、3/4がキャンセルになっている。各県、市の教育委員会の方針により修学旅行実施の可否が決まり、こちらも施設によってもばらつきがある。

【広告業】…相変わらず低調な状態である。

【建設業】 鉄構…各社により仕事量のバラツキが出て、それに伴い価格面に厳しい差が表れている。また、チェックバック（返答）が遅れ、仕事にかかれないう状況になっている。未だに物件の延期が有り、年末にかけての仕事量が少ない状況。

【運輸業】 軽貨物運送…チャーター便は製造業関連で多少、上昇傾向は感じられるものの印刷関連は非常に悪い状況が続いている。引越し便は近畿圏内中心ではあるが、単身者の県外への引越しが増加した。

【貨物運送】…10月はコロナ感染拡大状況も穏やかに推移し、GOTOキャンペーンも軌道に乗ったことから、人の動きが活発となり業務量も徐々に回復し、高速道路利用料も元には戻らないものの微増している。

調査報告

県内景況情報

11月（情報連絡員より）

 増加・上昇・好転
  減少・悪化・低下
  不変

前年同月比

		売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用	業界の
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	採度	人員	景況
製造業	食料品									
	繊維・同製品									
	木材・木製品									
	出版・印刷									
	化学・ゴム									
	窯業・土石製品									
業	一般機器									
	その他									
非製造業	卸売業									
	小売業									
	商店街									
	サービス									
	建設業									
	運輸業									

【食料品】
 ■素 麺…11月より本格的な製麺時期に入ったが人手不足の為、予定数量を生産できるか不透明である。
【繊維工業】
 ■繊維連合会…新型コロナウイルスの感染再拡大のため百貨店等の小売店舗の来客数が大きく減少し、また、実需期を迎えた冬物衣料についても気温が高いため苦戦を強いられており、業界としては依然として思わしくない状況にある。
【印刷】
 ■印 刷…コロナ禍で廃業を考える事業所もある。また、業態変革を早急に進めている事業場も多い。
【化学・ゴム】
 ■プラスチック…withコロナに適應した生産（製品）の選定を、いかに進めるか検討が必要。
【窯業・土石製品】
 ■生コン…出荷量は前年同月比11・3%減となっている。
【一般機器】
 ■機 械…機械部品等業界は、年明けにかけて受注状況は一層厳しくなると見込まれる。また、産業全般を牽引してきた自動車部品業界も一極集中が鮮明になり、技術力が乏しい下請企業は受注の減少傾向が続くものと思われる。
【その他】
 ■靴 …奈良が紳士靴の産地であることの認知度を高めるため、総合案内サイトを立ち上げて、公開している。
 ■毛皮革…鹿皮については中国の原皮や製品などの輸出制限は続いており、輸入のめどは立っていない。今のところ在庫で対応はしているが、残り少なくなってきた、ヨーロッパの鹿皮の活用などについても検討している。毛皮縫製加工については、ネットなどの通販関係が好調のようで小物中心ではあるが注文が入ってきている。
【卸売業】
 ■青 果…11月度は野菜類の入荷量が、先月以上に順調で商品価格が安くなった。一方果実類は季節商品である主力の柿類が、昨年同月比より約20%程度商品価格が高くなり、その影響もあり売上額は昨年同月比並であった。
【水産物】
 ■水産物…コロナ感染第3波に入ったことで、量販店、ホテル、飲食店等への取引が大幅に減少した。前年同月比対比で見ると、全体取扱金額で85・9%となった。
【資源回収】
 ■資源回収…鉄スクラップは入荷が少ないが、価格は上がってきている。古紙は入荷も少なく横ばい状態、ウエス（古着）は少しずつ出荷できている。
【小売業】
 ■石 油…コロナ感染の第3波によって人や経済の流れが鈍くなれば、販売数量が減少する。観光客も帰省客他府県からの法人客も来なくなれば、窮地に追い込まれる。価格帯の底上げ、市況の維持が必要な局面を迎えている状況にある。
【家 電】
 ■家電…コロナ関連の報道の影響により、加湿器の購買意欲が高まったが、供給のほうも追いつかない。暖房器具は順調に安定した売れ行きとなった。
【配置業】
 ■配置業…得意先への訪問は、一部を除いて順調、それなりに売上も回復している。配置先が事業所の場合は、出勤者が激減して使用も減り、夏場より売上が低下している。得意先、業者の高齢化、全国的な単身世帯も増加し売上は低下傾向となっている。
【スポーツ用品】
 ■スポーツ用品…秋冬物が好調となってきたが、昨年と比較すると、そこまで伸びていない。
【プロパン】
 ■プロパン…原油相場の上昇に伴い、LPGの仕入価格も上昇してきている。
【商店街】
 ■奈良市…「GOTOトラベル」、「GOTOイート」並びに「奈良市プレミアム付商品券」が流通しているが、「売上がキャッシュではない」ため現金が手元に無く苦慮している。3商店街合同の「GOTO 商店街」事業をスタートし、イベント及び体験を商店街各所で実施、新型コロナウイルス対策として事前予約／枠制で、結果として85%を超える実働率で一定の成果を収めたと思われるが、直接的な売り上げへの貢献は不明。
【橿原市】
 ■橿原市…商店街の人の流れ等は、悪いなりに安定している。新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあるので、今後が心配である。
【県下全域】
 ■県下全域…11月に入って人の動きは、若い人たちのグループがまちなかを歩く姿がめだつようになり、やや増えてきたという印象。GOTOトラベルとされる奈良への訪問客は、そこそこのポリウムになってきているが、日常的な地域の消費に繋がってるところまでの効果は、まだ出ていない。
【サービス業】
 ■写 真…七五三詣りの月間でしたが、質素な行事となり、前年並みには届かなかった。
【旅館・ホテル】
 ■旅館・ホテル…地域、施設によりばらつきはあるが、「GOTOキャンペーン」により前年度同月並みに回復基調。新型コロナウイルス患者増によりキャンペーンの利用制限が懸念される。団体旅行、新年会、忘年会の予約が入っていない。
【広告業】
 ■広告業…新型コロナウイルス感染の3波により、中小零細企業の打撃が大きく、益々受注の低迷が予想される。
【建設業】
 ■鉄 構…中小企業の受注物件は少ないまま、物流倉庫などの大型物件は動いている。一般鉄骨用物件が少なくなり、決まっていた物件が延期となり、作業が停滞している。
【運輸業】
 ■軽貨物運送…チャーター便は、製造業関連、建設業関連で多少上昇傾向は感じられるが、印刷関連は、非常に悪い状況が続いている。単身者の引越は、非常に少なく家具・家電数点の移動や高齢者の施設移り移動が中心となっている。
【貨物運送】
 ■貨物運送…11月に入りコロナの感染拡大が進むことで、軌道に乗りつつあったGOTOが、国民の自粛意識と、行政の行動制限により再び経済の低迷が心配される。

(財務・税務編) を実施しました

(個別相談30分含む)



<http://www.chuokai-nara.or.jp/>



新しい生活様式応援企画

「おつかい楽々便」が実施されています

エリア限定

■【お問合せ先】

「おつかい楽々便」運営事務局

TEL: 〇七四二一二五一二五五八

受付時間 .. 10時 ~ 17時

活様式応援企画とし

楽々便」を11月

から始めました。

コロナ禍の時代に

便利な“おつかい代

行”として、電話1

本で商店街での買い

物が自宅でできる商

店街ならではの「出

前・配達」の新スタ

イルです。

おつかい楽々便

は、令和3年2月14

日(日)まで各日時

間帯限定（日・祝及

び各店の休業日を除

くで実施しており、

希望する商品を力タ

ログから選び、電話

で注文すると、手数料

料無料でご希望の日

時（翌日以降）にお

届けます。(配達)

[illegible]

近鉄奈良駅周辺3商店街

GO
TO
商店街
in Nara

新しい生活様式に即応企画
期間・エリア限定
2021
2.14(日)
まで

おいしい
近所便
助かる
♪

大好評
お届け中！

おかわき
楽々便
（自転車）

今の時代はワンタリ！使える♪
「出前・配達」の
新スタイル。

いろいろな店の
メニューで、
食卓が大富貴に♪

出かけるのが
大変！
朝も晩方も

重たい水、お米
なんかも
届けてくれるの？

お届け手数料
無料

商店街からお届け♪e-11

電話で、気軽に、楽々注文!! GoToデリバリー

GO
TO
NARA

お知らせ

令和2年度人権教育・啓発活動支援委託事業

参加者募集

企業主人権・同和問題研修会のご案内

部落差別解消推進法と人権研修の課題
— 部落問題をどう語り、伝えるのか —

講師：関西大学 名誉教授 石元清英氏

開催日時	令和3年2月3日(水) 14:00～16:00
場所	奈良公園バスターミナル2階レクチャーホール

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の調整する場合があります。

◆参加ご希望の方は、郵送、FAXにて、参加日、会社名・住所、連絡先、参加者氏名記入の上、お送りください。

【宛 名】奈良県 地域産業課 商工団体係

【住 所】630-8501奈良市登大路町30

【FAX】0742-23-1396

奈良県

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

奈良県及び県内すべての市町村から事業者のみなさまへ

特別徴収実施のご案内

奈良県全体として、平成25年度から個人住民税の特別徴収義務の履行を徹底しています。

給与を支払う事業者様は、原則として、すべて特別徴収義務者として、従業員の方に支払う給与から個人住民税を差し引き、市町村に納入していただく義務があります。(地方税法第321条の3等)

個人住民税の
特別徴収とは…

事業者(給与支払者)様が、所得税の源泉徴収と同様に毎月、従業員(正規雇用だけでなく、臨時職員、アルバイト等の非正規雇用も含む)の方に支払う給与から、個人住民税(市町村民税+県民税)を差し引き、市町村に納入していただく制度です。

従業員が、常時10名未満の事業者(給与支払者)様は、申請により市町村への納入を年2回とすることもできます。(従業員の給与からは毎月差し引きを行います。)

特別徴収しなくても
よい場合とは…

特別徴収の方法によって徴収することが著しく困難であると認められる以下の場合です。

- ①給与所得者のうち支給期間が1月を超える期間(例：年俸一括払い等)によって定められている給与のみの支払いを受けているもの
 - ②外国航路を航行する船舶の従業員等で、1月を超える期間以上乗船することとなるため、慣行として不定期にその給与の支払いを受けているもの
- 以上の理由にあてはまらなければ、アルバイト等の非正規雇用であっても、特別徴収しなければなりません。

特別徴収に切り替える
メリットは？

従業員の方が、わざわざ納税のため金融機関等に出向く手間を省くことができます。

従業員の方が金融機関等で直接個人住民税を納める普通徴収は、通常、年税額を4回にしか分割して納税できませんが、特別徴収は、12回に分割して納税できるようになり、従業員の方の負担感が軽減されます。

住民税の特別徴収は、税額の計算は各市町村で行われ、従業員ごとの住民税額が事業者様に通知されますので、所得税のように税額の計算や年末調整をする手間はかかりません。

詳しくは、従業員の方の住所地の各市町村税務担当課までお問い合わせください。

お知らせ

特定最低賃金が改定されました

奈良県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金	時間額 898円 (令和2年12月31日発効)
奈良県電子部品・デバイス・電子回路、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具、民生用電気機械器具製造業最低賃金	時間額 883円 (令和2年12月31日発効)
奈良県自動車小売業最低賃金	時間額 885円 (令和2年12月31日発効)
奈良県木材・木製品・家具・装備品製造業最低賃金	日 額 6,527円 (平成元年1月25日発効) 時間額 838円 (奈良県最低賃金を適用)

奈良県最低賃金は 837円→ 838円 令和2年10月1日に改定されています。



- 奈良県最低賃金は、奈良県内で働くすべての労働者に適用されます。ただし、奈良県最低賃金と特定最低賃金の両方が適用される場合は、金額の高いほうの最低賃金が適用されます。
- 最低賃金には精皆手当、通勤手当、家族手当、時間外労働・休日労働・深夜労働の割増賃金、賞与、臨時の賃金は算入されません。
- 月給制の場合は、月給を1か月平均の所定労働時間で除して金額を比較してください。
- 特定最低賃金が適用されない場合もありますので、詳しくは奈良労働局賃金室までお問い合わせください。

奈良労働局賃金室 0742-32-0206

中小企業の再生を応援します!!

再生支援協議会とは…

公的な支援機関

- 地域の中小企業を対象に、再生に向けた取り組みを応援する「公的な支援機関」として全国47都道府県に設置されています。
- 奈良県は奈良商工会議所内に設置されています。

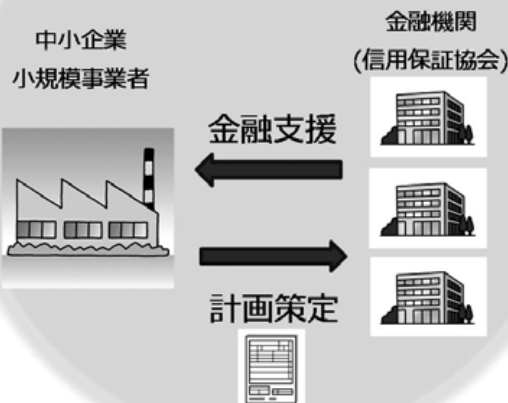
対象となる中小企業

事例

- 例えば次の様な状況にある、再生意欲を持つ中小企業
- 借入金の返済負担で資金繰りが悪化している
 - 事業の見直しや金融機関との調整が必要
 - 再生計画を策定する必要があるが、策定の仕方がわからない

再生支援協議会

役割：計画策定支援と金融機関調整



ご相談の流れ

まずはお気軽に電話を!!

(事前予約制)

- お電話で事前にご予約を頂いたのち経験豊富な常駐専門家が 無料でご相談に応じます。
- 状況に応じて、外部の専門家等の活用も含めて、再生計画の策定を支援いたします。
- 再生計画の策定後も、その実施状況について適時アドバイスをいき継続的に支援いたします。

奈良県中小企業再生支援協議会
(奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F)

ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください!
0742-26-6251

謹賀新年

赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

理事長 佐々木 宏
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1
TEL 0743-59-1313・FAX 0743-56-1976
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp

奈良県板ガラス商工業協同組合

理事長 池田 重司

〒635-0036 奈良県大和高田市旭北町8-35
TEL 0745-53-4669
FAX 0745-53-4611

一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会長 宮崎 昌明

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号
奈良県生衛会館内
TEL 0742-33-3140
FAX 0742-33-0768

火災共済

自動車事故費用共済
傷害総合保障共済
休業対応応援共済



奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38-1(奈良県中小企業会館内)
TEL 0742-24-0082
FAX 0742-22-0336

奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 中西 康治

〒639-2226 奈良県御所市御所605の10
TEL 0745-62-2101
FAX 0745-62-8687

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号
奈良県産業会館2階
TEL 0745-22-9081
FAX 0745-51-2400
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

協同組合エヌエス

理事長 野村 佳照

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1
TEL 0745-55-1326
FAX 0745-55-5133

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

奈良県建築協同組合

理事長 中 巖

〒634-0811 橿原市小網町9-8(全奈良県建築会館内)
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

謹賀新年

奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松 本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10
TEL 0743-62-5123
FAX 0743-62-5051



奈良県質屋協同組合

理事長 中 谷 肇

〒635-0023 大和高田市日之出東本町6-6
TEL 0745-52-4280
FAX 0745-52-4280

奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 平 郡 正 啓

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F
TEL 0742-30-5227
FAX 0742-30-5220

奈良県自動車整備商工組合

理事長 中 川 益 行

〒639-1037 大和郡山市額田部北町977-6
TEL 0743-59-5005
FAX 0743-57-6077

商店街振興組合 三条通ショッピングモール

理事長 松 山 和 央

〒630-8236 奈良市下三条町2-1 Si-Ro三条3F
TEL 0742-26-2461
FAX 0742-26-2461

奈良県醤油工業協同組合

理事長 大 方 豊
組合員一同

〒636-0124 奈良県生駒郡斑鳩町五百井 1-3-10
TEL 0745-75-2887
FAX 0745-64-2061

奈良県製薬協同組合

理事長 佐 藤 進

〒639-2226 奈良県御所市605-10
TEL 0745-62-3754
FAX 0745-63-0838

奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 増 尾 朗

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10
奈良県自由民主党会館3階D室
TEL 0742-26-1800
FAX 0742-27-4611

謹賀新年

奈良県総合卸商業団地協同組合

代表理事 日 浦 清

〒630-8445 奈良市池田町178番地の2
TEL 0742-62-0222
FAX 0742-62-7452

奈良県造園業協同組合

理事長 坂 本 祥 之

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地
TEL 0744-33-2703
FAX 0744-32-4710

田原本燃料協同組合

理事長 米 田 一 郎

〒636-0336 奈良県磯城郡田原本町107
TEL 0744-32-2450

奈良県中古自動車販売商工組合

理事長 服 部 教 昭

〒639-1039 大和郡山市椎木町764番3
TEL 0743-57-7800
FAX 0743-57-7853

奈良県鉄構建設業協同組合

理事長 内 藤 源 美

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地
TEL 0744-25-7519
FAX 0744-25-7493

奈良県電気工事工業組合

理事長 福 本 幸 一

〒630-8124 奈良市三条桧町29番地3号
TEL 0742-33-4340
FAX 0742-34-8651

奈良県内地材製材協同組合

理事長 坂 口 勝 美

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町676
TEL 0743-67-0128
FAX 0743-67-2501

奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富 美 男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地
(奈良事務機別館203号室)
TEL 0742-62-7171
FAX 0742-62-7220

謹賀新年

奈良県生コンクリート工業組合

理事長 吉 田 桃 子

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1
TEL 0744-49-2285
FAX 0744-49-2286

奈良県ビルメンテナンス協同組合

理事長 寺 北 光 弘

〒630-8144 奈良市東九条町1014番地123
TEL 0742-62-8601
FAX 0742-62-8611

奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 林 田 壽 昭

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6
TEL 0745-69-6125
FAX 0745-69-5711

ケンコーミサトっ子

ミサト履物協同組合

理事長 風 本 圭 司

〒636-0821 奈良県生駒郡三郷町立野北1丁目26番23号
TEL 0745-73-7822
FAX 0745-32-5177

奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 池 側 義 嗣

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6
TEL 0744-42-6068
FAX 0744-45-3822

村本建設協力業者協同組合

理事長 玉 置 昌 孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1
〈事務局〉大阪市天王寺区上汐4丁目5-26
TEL 06-6772-8356
FAX 06-6772-8357
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

奈良県木材協同組合連合会

会 長 谷 奥 忠 嗣

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町5丁目5番9号
TEL 0744-22-6281
FAX 0744-24-4587

奈良県薬業協同組合連合会

理事長 佐 藤 進

〒634-0063 奈良県橿原市久米町926番地
TEL 0744-22-2029
FAX 0744-22-8412

謹賀新年

一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会 長 森 昭 彦

〒630-8217 奈良市橋本町3-1
きらっ都奈良302号
TEL 0742-20-6688
FAX 0742-20-6788

奈良県電器商業組合

奈良県 ラジオ 電 器 商工業協同組合

理事長 巽 幸 雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1
TEL 0743-64-0831
FAX 0743-64-3267

OAルーム ビギン桜井

代 表 浅 田 錦 治

〒633-0091 奈良県桜井市桜井241番地の1
TEL 0744-42-0300
FAX 0744-46-5131

株式会社食遊館

代表取締役 福 井 一 成

〒632-0097 奈良県天理市中町457番地2
TEL 0743-68-3155
FAX 0743-68-3156

税理士事務所 SASGA

公認会計士 隅 田 高 司
税 理 士

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6
パリシェド21ビル1階
TEL 0744-24-4470 (代)
FAX 0744-25-4480

株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 田 中 豪

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町7番37号
TEL 0745-23-1076
FAX 0745-23-1549

マーケティングリサーチ&プランニング

株式会社 ティーエス

市場調査 計画策定 事業開発



〒541-0054 大阪市中央区南本町4丁目5番7号
東亜ビル8F
TEL:06-4963-2831 (代) FAX:06-4963-2830
URL:<http://ts-mr.co.jp/>

株式会社戸田精機

代表取締役 戸 田 照

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2
TEL 0743-79-0927
FAX 0743-79-0991

謹賀新年

株式会社 奈良事務機

代表取締役 木 田 光 昭

〒630-8451 奈良市北之庄町736番地の1
TEL 0742-61-0721
FAX 0742-61-1813

西村博史会計事務所

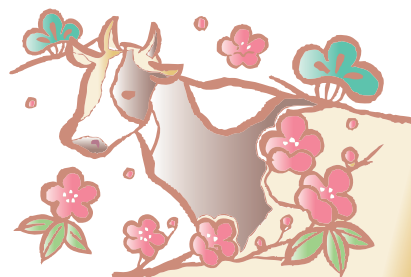
税理士 西 村 博 史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1
末廣ビル5階
TEL 0742-20-1080
FAX 0742-20-1088

ホテル日航奈良

総支配人 真 柳 宏 二

〒630-8122 奈良市三条本町8-1
TEL 0742-35-8831
FAX 0742-35-6868
www.nikkonara.jp



協同組合わかくさハイウェーセンター

理事長 貴 田 禎 彦

〒637-0004 奈良県五條市今井4丁目3-16
TEL 0747-24-4545 FAX 0747-25-4883

奈良県神農商業協同組合



理事長 杉 田 信 雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5
TEL & FAX 0744-29-3988

謹賀新年



奈良県葬祭業協同組合

事務局 奈良県大和高田市三和町5-37 (株)有宏社内 TEL (0745) 22-8755

奈良県葬祭業協同組合は、経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会(全葬連)に加盟しています。全葬連は、ご遺族の「こころ」をかたちにする信頼できる葬儀社の全国ネットワークです。

加盟葬儀社 (株)公益社(奈良)／(有)青光社／オフィスシオン
セレミューズ(株)／大協(株)／(株)ひかり／(株)メモワージュ
泉屋(株)／(株)有宏社／(有)花富／(有)竹田花香社
(株)平成公益社／南都公益社／天葬祭／(有)五条公益社
セレモニーホール久保

詳しくはHPにて



奈良県保護具協同組合

理事長 阪 本 哲 也

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1
TEL 0745-56-5777 FAX 0745-56-5778

一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会 長 川 口 正 志

理事長 竹 中 洋 幸

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1 (きれんセンター1F)
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

奈良県中小企業連合会

会 長 川 口 正 志

橿原事務所	〒634-0033	橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)	TEL 0744-23-7346	FAX 0744-29-2851
御所事務所	〒639-2244	御所市柏原273	TEL 0745-62-0123	FAX 0745-62-5511
奈良事務所	〒630-8113	奈良市法蓮町432-1	TEL 0742-34-7007	FAX 0742-33-8154

謹賀新年

奈良県中小企業青年中央会

会 長 吉 田 英 正

〒630-8213 奈良市登大路町38番地の1
TEL 0742-22-3200 FAX 0742-26-0125

【事業内容】

- ◆行政機関からの受託事業 ◆就職支援対策(大学生等、既卒者)
- ◆社員研修(新入社員研修、入社後の定着研修) ◆メンタルヘルス対策及びメンタルヘルス相談
- ◆セクハラ・パワハラ対策 ◆ストレスチェック対策 ◆在宅ワーク支援 ◆女性の活躍推進支援



NPO 法人 キャリア・サポートみらい

理事長 永 井 英 二 (関西大学校友会会員)

〒630-8247 奈良市油阪町 1-61 奥田ビル 4 階
電話 : 0742-24-3001 FAX : 0742-24-3002 <http://www.cs-mirai.org/>

鍛冶屋の伝統を継承する鍛造技術

東邦工機株式会社

世界で愛用される HIT の工具

ヒット商事株式会社

代表取締役社長 川上 喜八郎

〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町 2500 番地
東邦工機株式会社 TEL 0743-52-4172 FAX 0743-55-0389
ヒット商事株式会社 TEL 0743-51-2555 FAX 0743-51-2558



謹賀新年

奈良県貨物運送事業協同組合

代表理事	森	本	禎	男
副理事長	廣	瀬	久	雄
〃	塚	本	哲	夫
〃	牧	野	諭	賀子

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町186-1
TEL 0743-67-7700 FAX 0743-67-3311

住む人の心にしみる木の香り 桜井木材協同組合

理事長 岩 本 亨

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿350

TEL(0744)**42-3535**

FAX(0744)**43-2552**

<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

原木市売部

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**46-9539**

FAX(0744)**46-9571**

桜井木材市場(株)

〒633-0006 奈良県桜井市赤尾92

TEL(0744)**42-3235**

FAX(0744)**45-5971**

木材振興センター

あるぼ〜る

◎イベントホール レンタルスペース

〒633-0062 奈良県桜井市栗殿355

TEL(0744)**45-3955**

FAX(0744)**45-4741**

謹賀新年

奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 中 川 義 嗣

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階
TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合

理事長 堀 田 和 彦

奈良県ニット協同組合

理事長 中 川 義 嗣

奈良県織物工業協同組合

理事長 丸 山 鉄 也

奈良県布帛製品工業協同組合

理事長 稲 田 昌 久

奈良県染色工業協同組合

理事長 米 田 育 弘

全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」「ビジネス総合保険制度」のご案内



全国中小企業団体中央会の
「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

事業活動リスクを 包括的にカバー します。

企業経営には多くのリスクが存在しています

- 労災訴訟のリスク
- 労務災害のリスク
- 事業休業のリスク
- 賠償責任のリスク
- 財物損害のリスク

災害や事故などをはじめ、様々なリスクへの備えが企業経営への安心につながります

大好評

新しい労災リスクから
会員の皆様をお守りする

「業務災害 補償制度」

事業活動を取り巻く
様々なリスクから
会員の皆様をお守りする

「ビジネス総合 保険制度」

37,000件を超える加入をいただいています

業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる**割安な保険料水準**
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

平成**29**年**7**月**制度スタート**

ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる**割安な保険料水準**
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)**リスクを総合的に補償**
- 事業休業補償により災害に遭った際の**事業継続のための資金を確保**

本内容は業務災害補償制度及びビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

【お問い合わせ先】

都道府県中小企業団体中央会(*)

お見積り、ご加入手続きは
引受保険会社にお問い合わせください。
(*)募集覚書締結中央会になります。

【制度引受保険会社(制度参入順)】

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

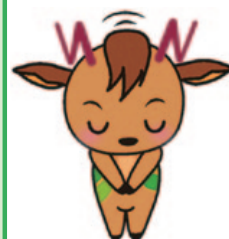
本広告は有限会社エヌ・エス・エイサービスによるものです。

2020年度

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

総合相談窓口のご案内

- ✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！
- ✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！
※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。
「休日・夜間相談申込書」をご提出ください。
- ✓ ご相談は、**無料**です！



奈良県内で、
✓ 創業をお考え中
✓ 新事業展開を相談したい
✓ 経営改善に取り組んでいる
など、経営に関する事なら
あらゆるご相談をお受けします。



開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	人和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	・創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・経営課題に関する相談 ・事業承継に関する相談 ・金融相談 ・金融機関紹介 など	

平日昼間の相談窓口は 8:30~16:30 となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



総務企画部

☎0742-33-0551

【ホームページ】 <http://www.nara-cgc.or.jp>



協会HPはこちらから！
お知らせにて最新情報を
掲載しています。



奈良県信用保証協会
マスコットキャラクター
「ほしよまる」